

講義名	研究演習（人）				
講義コード	25232	授業形態		開講期・曜日・時限	後期 火曜日 5 時限
担当教員	魚田 尚吾			サンパリング・コード	SEM250

学部・学科	演習分野
人間社会学部 人間健康学科	スポーツ医科学演習

概要説明

競技スポーツ選手のスポーツ外傷・障害予防や、成長期のジュニア選手の将来的なパフォーマンス向上に向けた体力トレーニングに関する研究と実践を行っています。講義は基本的に対面で行います。ゼミ活動を通して、科学的根拠とは何か、理論から学び、理論からどのような方法論が創造できるかを一緒に考えていきましょう。

研究演習 では、基礎となるスポーツ医科学に関する理論を確認し合い、実際にフィールドワークを通して実践していきましょう。

主な卒業論文のタイトル

教員よりの要望

選考方法

個別ガイダンス期間中に、研究室を訪問し、自己紹介とゼミで学びたいことについて話をしてください。
提出書類と面談の内容をもとに選考します。

評価方法

出席、課題（レポート、プレゼンテーションなど）、ゼミ活動に対する積極性などから総合的に評価します。

教員英字氏名	研究室
Shogo Uota	5421教室

最終学歴

大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科博士後期課程（単位取得後退学）

学位

修士（スポーツ科学）

主な研究活動・社会活動・研究業績

現在の研究テーマ
スポーツ外傷障害予防を目指した着地動作戦略
ウェアラブルセンサーを活用した新たなテニスパフォーマンスの定量化と介入効果の検証

日本テニス協会
強化育成本部 強化サポート委員会
強化育成本部 富士山プロジェクト委員会
普及推進本部 医事委員会
関西テニス協会 スポーツ医・科学委員会
大阪府テニス協会 スポーツ医科学委員会

趣味・特技

テニス、住宅のルームツアー動画視聴

所属

所属学会

日本アスレティックトレーニング学会
日本臨床スポーツ医学会
日本体力医学会
日本発育発達学会
日本テニス学会

専門分野

アスレティックトレーニング学、体力科学、パフォーマンス科学

担当科目

トレーニング科学理論/健康運動科学理論 A
健康運動科学理論/健康運動科学理論 B
運動処方演習 B
運動指導技術演習 A
スポーツバイオメカニクス
教養特講（人間健康学科へのいざない）

備考

実務経験の有無及び活用

○実務経験あり
スポーツ実践現場でのインターンシップの機会を提供可能。